2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年７月８日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒060―8648 札幌市北区北14条西５丁目　北海道大学病院管理課用度第一係　林　　寛　電話011―706―7401
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年５月21日から平成25年７月８日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年５月29日10時00分
⑵　開催場所　北海道大学病院管理課入札室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Magnetic Resonance Imaging system 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system must allow acquisition of MR images of the whole body for diagnosis by anatomical and functional means.
B　The system must be equipped with more than or equal to 1.5-Tesla superconducting magnet, and allow image acquisition with high spatial resolution.
C　The system must allow acquisition of whole body functional images, such as diffusion-weighted images and MR spectroscopy.
D　The system must allow acquisition of perfusion imaging by arterial spin labeling (ASL) techniques.
E　The system must be capable of archiving and distributing the image data.
F　The system must have connections with the hospital's radiology and hospital information systems, and must allow communication of images and order information.
G　The system must be safe enough for application as medical equipment.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 8, July, 2013
⑹　Contact point for the notice : HAYASHI Yutaka, supplies Ⅰ Section, Financial Division, Hokkaido University Hospital, Kita 14 Nishi 5 Kita-ku Sapporo-shi 060―8648 Japan, TEL 011―706―7401

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 25 年５月 21 日
国立大学法人東北大学理事　佃　　良彦
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04
○第 14 号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量
画像活用型ＩＴ教育実習システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成25年度３月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　高解像バーチャルスライド作成システム
ａ　本システムでは組織標本、細胞診標本双方の画像を高解像度でかつ高速でスキャンして取り込める機能を有すること。
ｂ　本システムではスメア標本を含む細胞診標本では標本の端から端まですべての範囲の標本を上記１のようにスキャンして高解像度で取り込めること。
ｃ　本システムでは蛍光画像、明視野画像双方を容易に切り替えて高解像度で取り込み、蛍光画像観察はマルチチャンネル表示ができること。
ｄ　本システムで取り込んだ画像は東北大学医学部で現在使用しているバーチャル顕微鏡で取り込んだ画像を読み込む事が出来、画像保存フォーマットは、ＪＰＥＧ、ＴＩＦＦに変換が可能であること。
ｅ　本システムは、スライド標本上の任意のエリアの画像取得が可能であり、標本の位置を自動的に認識する機能を有し、最低５年間は最低限の機能を保持するのに必要と判断される機能を無償で付加できる事と拡張性及び柔軟性を保持したシステムであること。
B　神経活動デジタル化実習システム
ａ　本システムはＰＣＡ解析、テンプレート解析がオンラインで可能であること。
ｂ　本システムはＰＣＡ解析、テンプレート解析がＯＦＳを使用し可能であること。
ｃ　本システムはイーサーネット通信を利用してオンラインでMatlabへのSpikeデータ転送が可能であること。
ｄ　本システムは教育用モニタを介してプレゼンテーション、神経活動電位記録に関する説明が第三者に可能であること。
ｅ　本システムは記録データを共有でき複数人数でのソート解析が可能であること。
ｆ　本システムは、事業継続性や災害対応に関して充分配慮されたシステムであること。
ｇ　本システムは、将来必要となりうるチャンネル拡張性及び柔軟性を保持したシステムであること。
ｈ　本システムは16chの入力を備えておりフィルター帯域ごとに神経活動電位、スレッショルド神経活動電位データ、フィールドポテンシャル、ワイドバンドデータと64ch分の記録を切り分けることが可能であること。
ｉ　本システムは外部イベントデータの入力を32bit以上備えていること。
ｊ　本システムはSpike帯域、ＦＰ帯域、WideBand帯域での任意のフィルター設定が可能であること。
ｋ　本システムはインタースパイクインターバルグラフがオンラインで確認できること。
C　高解像顕微・マクロ画像データ解析・画像化システム
ａ　バーチャル顕微鏡システムで取りこまれた組織画像が、その放射線画像、肉眼画像と併せて同一モニター上で容易に比較、閲覧できること。
ｂ　バーチャル顕微鏡で取りこまれた組織像を誰でも容易に画像解析でき、教育用として有効活用できること。
ｃ　取りこまれた組織像を、小グループ教育の場で活用でき、且つ、学習状況のモニターと再現、学習結果の記録ができること。
ｄ　画像解析ツールの使用ライセンスは、可能な限り多数が使用できて、価格が低く抑えられること。
D　クライアント器機類
ａ　医学部４号館６階パソコンシステムの端末を増設し、医学部定員増に対応可能であること。加えて、医学部１号館１階組織実習室にパソコンシステムを設置し、授業の際にアクセスできること。
ｂ　必要に応じて、部屋のレイアウト等を調整すること。
ｃ　既設システムと整合性を取り、統合的に管理可能であること。
E　画像転送ソフトウェア
ａ　本学構成員が、自宅、外出先からパソコンシステムに接続しログインする環境を構成し、高解像バーチャルスライドシステムで取り込んだ画像を閲覧することが可能であること。
F　ＬＡＮ設置
ａ　セキュリティが担保されるようにシステムが構成されること。
ｂ　既設システムと整合性を取り、統合的に管理可能であること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年６月21日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒980―8577　仙台市青葉区片平２―１―１　東北大学財務部調達課調達第一係長　菊地　　崇　電話022―217―4869
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年５月21日から平成25年６月21日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。